



ひだまり

さくら千手園 佐倉市青菅1019 043-462-2008 木の宮学園 佐倉市青菅1051 043-463-1008

目次

散歩道	1
さくら千手園	2
総合防災訓練	2
千手園日記	2
作業班紹介(工芸班)	3
クラブ紹介(音楽・エレクト)	3
木の宮学園	4
ボランティア教室開催	4
木の宮日記	4
作業班紹介(クッキー班)	5
グループ活動紹介 (学習・のびのび)	5
特集(親子一泊旅行)	6
アプローチ	7
治療教育学(その2)	7
倫理綱領	7
情報フラッシュ	8

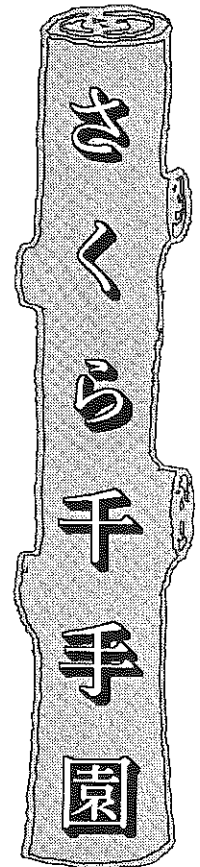


第10回夏まつり (8月9日・千手会運動場)

散歩道

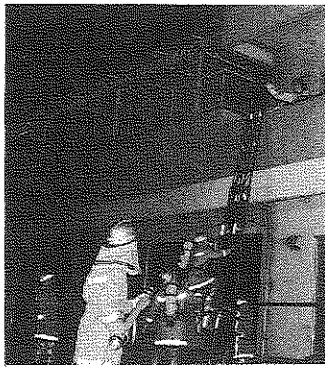
太陽が「どうだ」といわんばかりの真夏の午後、恒例の「第10回納涼夏まつり」が行なわれた。両施設の利用者、家族、地元宮の台ユーカーが丘を始め志津地区などの住民の方々約六百人余りが、模擬店の並ぶ緑日のようなにぎわいの中で交流を深めた。会場では、飲み物片手に焼そばや焼鳥などを頬張りながら、ヨーヨー釣りや金魚すくいなどのゲームに興じていた。満腹のあとは、ヤグラを囲んでの盆踊りや迫力満点の太鼓の演技。祭り半でんに身を包み、リズムミカルな太鼓の音に合わせ輪になって踊り、はなやいだ一時を過ごした。また、祭りに先だち利用者の作品販売や保護者会主催のバザーが行なわれた。参加した地域の方々からは、「とても意義ある催しだ。これからは社会的弱者を包み込んだ地域社会が求められる。」との話があった。

地域交流事業の夏まつりは、今年も盛況のうちに幕をとじることができた。ここに、ご支援ご協力いただいた多くのボランティアの方々々に心より御礼と感謝を申し上げます。



総合防災訓練

当園は、九月一日、終日「防災の日」行事を実施した。今年も多くの関係者の協力を頂き、意義のある一日を無事に終了した。訓練では、阪神大震災の教訓を訓練の随所に取り入れ、職員の教育訓練を行った。午前は消防署から講師を招き火災予防について講演して頂き、中でも煙りの怖さを力説され、手拭い・ハンカチを六つ折から八つ折して使用すると煙りから八〇%〜九〇%が防護出来る事を話され、参加者一同感銘を受けた。



午後の訓練は、初期消火訓練を佐倉防災の社員による技術指導により消火器の実放射訓練、後段では応急救護（三角布・包帯の巻き方・止血の方法・傷口の保護・気道確保・人工呼吸法等）を体験をした。又夜間の避難訓練に於いては、試行的に消防団員が職員に先駆けて救助活動に参加する等、例年にならぬ訓練を実施。更には救護所に於いて、意識不明の重症患者の応急手当等盛沢山の訓練を行い、多大の成果を残し終了、最後に理事長から職員に、神戸大学の室崎益輝教授の「防災の日の寄稿」から次の事項を紹介された。防災のキーワードは一つ油断大敵・二つ用意周到・三つ臨機応変・四つ沈着冷静・五つ相互援助を説明された。夜分にも拘らず深夜まで訓練に参加された皆様の労に感謝します。

（防火管理者・沼倉）

<海水浴>

7月30日～8月1日の2泊3日で福島県いわき市へ利用者9名、職員6名の計15名で海水浴に行ってきました。しかし、1日目は雨、2日目は低温のため海に入ることができず、スパリゾートハワイアンズに行きました。



結局、海に入ることができたのは3日目の午前中のみでしたが、全員が満喫できたと思っています。

また、いわき市は海の近くということもあり、海の幸は豊富で数多くの新鮮な刺身を食えることができました。



3日間、大きなトラブルもなく楽しい旅行になりました。（太田）

ニード別外出



<キャンプ>

6月10日から6月12日まで 亀山湖周辺にあるイレブンオートキャンプ場に行ってきました。到着後、釣り堀で釣りをしたり、サイクリングや散歩をして楽しみました。夕食は皆で自炊をして、カレーライスとサラダをつくり大自然の中で食べる食事は心なしかおいしく感じました。2日目は、飯盒で御飯をたいておにぎりを作りピクニックに行く予定でしたが、あいにく雨が降ってしまい亀山城へ行った後、ホテルの温泉につかりました。皆、大きなお風呂で入浴し満喫してきました。（久保）



作業班紹介 (工芸班)



工芸班は利用者11名職員5名で作業をしています。作っている製品は園芸品で植木鉢のインテリアに良く使われています。又、フォトスタンド・フォトフレームなどの小物も製作し全員で一生懸命取り組んでいます。工芸班では1つの製品を各工程にわかれて製作しています。各利用者に合った工程を選択し作業をする上で障害がハンディキャップにならないように職員が補助具を工夫しています。

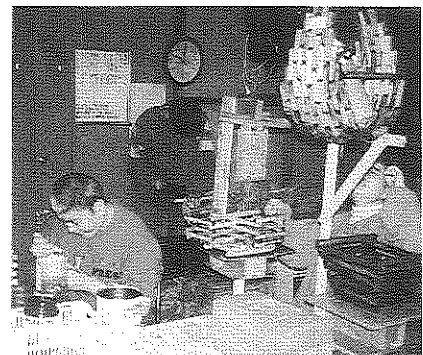
工芸班の製品はユーカリが丘付近のお店4店に卸しています。利用者の製品がどのように、どのような場所で販売されているのか知ってもらうために利用者と納品に行っています。各お店の人達とも仲良くなり会話を楽しむ場面もみられ、わきあいあいとお

付合っていますが、製品に対する細かいチェック、お客様からのアドバイス・クレームも話をし共同しながらより良い製品を目指しています。これからも皆様と協力し製品を作っていきたいと思ひます。温かい目で見守って下さい。

◎ 製品販売店募集 ◎

私達の製品を置いて下さるお店を募集中!!
納期は不定期ですが絶対損はさせません!

連絡先 043-462-2008 (島田)



音楽

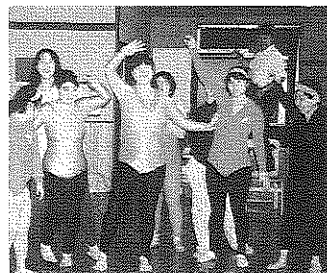
皆さん初めまして、音楽クラブの紹介をします。皆さんはどんな曲が好きですか? 誰でも好きな曲、もしくは挑戦してみたい曲があると思います。そんな曲をカラオケボックスに行ったり、気分をマイクを独占し、日頃のストレスを解消します。

また、参加された方によって自由にその日の気分に合わせて、歌ったり、踊ったりと楽しく活動している音楽クラブ、定期的、カラオケボックスにも行ったりしています。気になるあなたは、さっそくのぞいてみてね。

(杉田)



エアロビクス



エアロビクスについて紹介します。

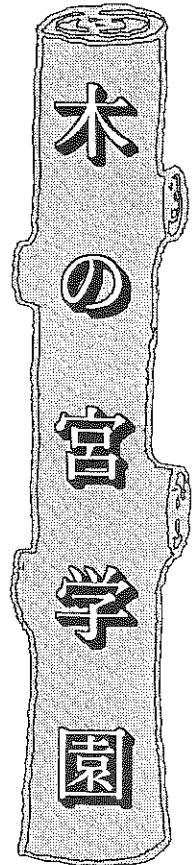
Q エアロビクスって疲れる? 大変なのかしら?

A 疲れますが、踊った後はとても壮快な気分です。特にダイエットにはもってこいのスポーツです。

Q お金にかかるの?

A かかりません。素敵なレオタードを用意しています。皆さんもぜひ来て下さい。

(佐渡)



ボランティア教室開かれる

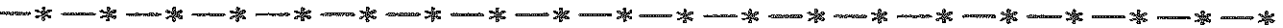
佐倉市社会福祉協議会の主催による、中・高校生を対象としたボランティア教室が、八月四日〜六日まで開催されました。三日間を通して十九名の方が参加し、作業・グループ・夏まつり準備等の活動を体験してもらいました。日程としては、午前中に「当学園の紹介」「知的障害とはどのような障害か」「知的障害をもつ方との接し方」という三つのテーマで講座を開きました。参加者の皆さんが、とても真剣な眼差しで講義を受けていたのが印象に残っています。午後からは、利用者と一緒に過ごし、活動へも参加してもらいました。初めは皆さん緊張している様子で、うまくコミュニケーションを取るこ



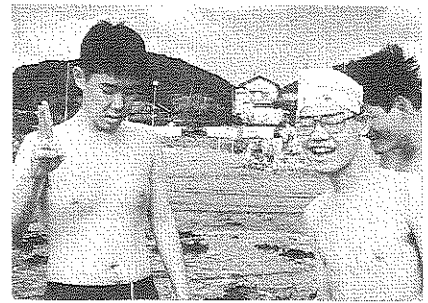
ボランティア教室に参加された方々

とが出来ませんでした。利用者が話しかけられたり、「一緒にビデオを見よう」などと誘われると、参加者の方々も緊張がほぐれたのか、笑い声が聞こえてくるようになりました。数日後、参加者の皆さんから、教室に参加した感想が届き、楽しく充実した一日を過ごしていただけたようです。これを機会に、気軽に学園へ遊びに来てもらえるよう当学園主催のボランティア教室も開催したいと考えています。

(山田)



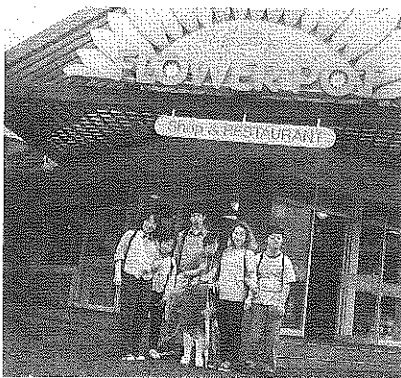
ミニキャンプ



南房総の「もとな荘」というところで一泊のミニキャンプを行いました。テントを張ったり、炊飯やキャンプファイヤーなどといった体験は出来ませんでした。太陽の下で短い時間でしたが海へ入ったり、浜辺でスイカ割りをして過ごし、夜は花火を楽しみました。これまで海へ行く機会がなかった方もいて、「初めて!」「きれい!」「広いネェー」と少々興奮気味に声を出していました。みんな少し日焼けして満足そうでした。「また海に行きたいね」「来年も行くね」と約束しながら帰って来ました。来年もまた行けるように、もっともっといっぱい海で遊べる様に楽しみに待つことにいたします。

(久島)

木の宮日記



今回の親子バスハイキングは、利用者から「乗り物や動物が見られる所」と言う希望が上がり、両方ある場所として東武動物公園に決まりました。出発する時には、雨が降っていて、これでみんなが楽しく遊ぶことができるのか心配でした。しかし、目的地へ着く頃には雨もあがり、晴れ間が覗いてきました。動物公園では、午前中の雨のせい、人が少なく貸し切り状態となりレストラン、乗り物、動物園と行くところ行くところ木の宮学園のみなさんばかりで、自由に過ごすことができました。楽しむことができました。

(吉村)



バスハイキング



作業班紹介

クッキー班

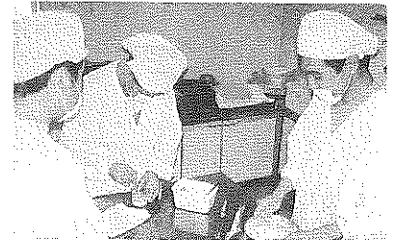
はじめまして。我、クッキー班では皆様に美味しいクッキーを食べて頂く為に、少しこだわった材料を使用しています。

そのこだわった材料というのは「小麦粉」です。今や食品も安全なものが見直されてきています。つまり、「美味しく、かつ安全に」と考えると「国産小麦粉」に到達し、クッキー作りを始めました。当初は、国産小麦の性質を把握していなかった為、ボンボソのクッ



キーになったしまったこともありましたが、その度に、材料の分量を変えてみたりと試行錯誤をしながら、ようやく今のクッキーにたどり着きました。味の方は、比較的甘さもセーブしており食べやすいと好評を頂いています。これも「手作り」だからこそ言えるのだと思います。一口に手作りと言いますが、利用者の方が計量から成型そして、袋詰めまで丹念に作り上げたものです。1日20袋未満くらいしかできません。でき上がる数は、少ないかもしれませんがそれが返って家庭的な味をかし出ししているのでしょうか。とりあえず、皆様も木の宮学園のクッキーを1つ召し上がってみてください。注文販売ですので、詳しくは、学園まで一報下さい。

(担当・河野、山田)



学習

学習グループは、利用者7名で活動しています。学習というイメージからすると勉強ばかりしているように思われてしまうかもしれませんが、そんなことはありません。ファミリールストラランにデザートを食べに行ったり、カラオケやボウリングなどに出掛けたりして楽しい時間を過ごしています。しかし、真面目に勉強も行って、計算や漢字練習などメンバーが興味のあるこ



のびのび

こんにちは。私達のグループは、利用者が5名に職員が4名の計9名で元気に活動しています。主な活動内容は、印旛沼公園や七井戸公園等へ出掛けて行き、公

グループ紹介

とに取組んでもらっています。昨年より書道を始め、皆さん真剣に書いてがんばっています。書道を教えていただけるボランティアさん募集中です!! (山崎)



園内をゆっくりと散策していただきます。そこで四季折々の自然を直接肌で感じたり、無理のない適度な運動を行うなどして、楽しく各個人のペースでがんばっています。5名の利用者の方も、このグループの時間をとても楽しみにしてくれている様子が、皆さんの笑顔を見ていると、こちらまでとても嬉しくなります。これから寒い季節へと入っていきませんが、体調に気をつけながら「のびのび」と続けていきたいと思えます。

(小石)

親子一泊旅行



平成九年度の親子一泊旅行を九月十二〜十三日にかけて行ってきました。今年は、千手会開設十周年記念とお互いの交流を深めるという目的で「さくら千手園」「木の宮学園」合同の旅行でした。総人員一九七名、バス五台に分乗しての移動となりました。新しい試みとしてトイレ付きバスを借り、交通渋滞でのトイレの心配もなく快適な旅をすることができました。今回の目的地は河口湖方面。オーブンしたばかりの「ガリバー王国」・「ぶどうの丘」・「ぶどう狩り食べ放題」と楽しんできました。皆さんそれぞれに楽しい思い出をつくることができました。と思います。それでは、その様子を覗いてみましょう。きっと、楽しい旅行の様子がうかんでくるでしょう。

王国の入口をくぐると、あの噂の巨大ガリバーが横たわっていた。担当の利用者と私はそれを横目に、おみやげを買いに北歐村へと急いだ。そこはメルヘンチックな町並で、異国情緒をたっぷり味わうことができた。

今回は全部を見ることができなかったが、次回は違うアトラクションで楽しみたいと思う。(中嶋)

私は左のし、か、たとてもよ
それに花がきれいな、たよ、
ぬり、れしくてよか。たよ、
ておにぬはかいものもよか。たよ、
ガリバー王国のけしきがきれい
れ、た、と、てもうれしくおも
ひになりました。

千手園(T・O)



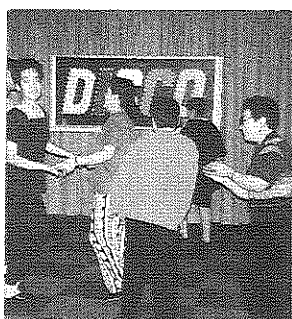
ガリバー王国

豪華な食事を前にして、真剣に食べている人、会話を楽しむ人と様々でした。少しお酒が入り、普段見られない一面を見せてくれた人もいました。一番盛り上ったのはカラオケでした。(中尾)

宴会



ディスコ大会



踊りの好きな利用者・保護者。職員が集まり、楽しいひとときをすごしました。職員は体力がないのかすぐに休んでしまいますが、保護者や利用者は時間のゆるす限り踊り続けていました。(佐渡)

ぶどうの丘

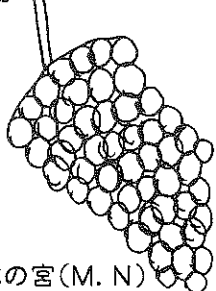


ぶどう畑を抜けて急な坂を登りきった所に、ぶどうの丘展望台が建っていました。そこからの眺めは抜群で、天気にも恵まれていた。せいか勝沼町全体を一眺できました。(彦田)

ぶどう狩り



ぶどうがり
ぶどうがたぐんとおました。
ますかとよほがとほ
は。



木の宮(M.N)

Approach

アプローチ=接近する・研究方法

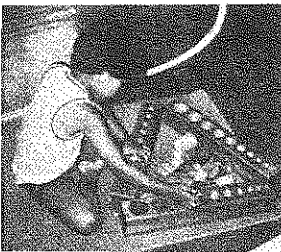
治療教育学 — その二 —

治療教育の流れ

治療教育と呼ばれる活動を最初に行ったのはフランスの医師イタールとされる。彼は一七九九年に森で発見された野生の少年を、環境の欠如によって精神発達が阻止されたものであるとみて、教育を行った。その目標は、①社会性の訓練②感覚刺激による精神能力訓練③人間としての欲求をおこさせる④言語発達⑤知能の発達にあった。この実践は精神遅滞児の教育のみならず幼児教育にも大きな影響を与えた。イタールの影響を受けたセガンは一八三七年に精神遅滞児の治療と訓練のための施設を創設し、後世に大きな影響を及ぼす「生理学的教育法」と呼ばれる教育を実践した。これらに共通しているのは、医療と教育の結び付きであった。実践者の一人であったゲオルゲンスはこのような働きかけに「治療教育」と

名付けた。

その後、ウィーンで精神障害児のための治療教育院を設立したヘラーは、一八九五年に「治療教育学の基礎」を著した。これはわが国で菅修らによって翻訳された。その他モンテッソーリ、ドクロリー等、欧米各地で多くの実践が二百年にわたって続けられた。その考え方・立場が同一ではないのは当然である。たとえば、立場として：医学的活動に教育的手段を使用すること(セガン)。医学そのものが教育的方法でなされる(アスペルガー)。障害をもつ子供を対象とする働きかけを治療教育という、等々。障害の見方に関する立場：障害や異常は除去したり改善できる(グッゲンビュール)。個々の障害でなく、全体像としての障害者をどのような状態にしようとするか(ハインリフイス)。障害者が社会で適応行動をとるようになることが目標(エルレンマイヤー)。障害者の人間的価値充足を目標とする(ポップ)。等々。



モンテッソーリ教育の場面

わが国の治療教育：石井亮一がセガン夫人から、セガンの「生理学的教育法」学び、滝乃川学園を設立した明治三十年代がわが国の治療教育の始まりである。続いて川田貞次郎がアメリカで学び、施設を設立し(藤倉学園)、その後第一次大戦までに十七の私立の精神遅滞児のための施設が、それぞれ

の創始者の障害児観の上に、欧米で学んだ治療教育に、心理学と生理学の知識を結び付けて、教育技法を構成して実践の努力を続けた。

渡辺 映子

本論は次のように進めている。

- 一・治療教育とは何か
 - 二・治療教育の流れ
 - 三・今日の治療教育 その一
 - 四・〃〃〃〃 その二
 - 五、六・施設はどうあるべきか 限られた紙面で、意の通らな
- い点も多いかと危惧している。ご意見(ご異議も)があったら、是非ともお寄せ下さるよう、お願いする。

倫理綱領

前文

知的障害のある人たちが、人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるよう支援することが、私たちの責務です。そのため、私たちは支援者のひとりとして、確固たる倫理観をもって、その専門的役割を自覚し、自らの使命を果たさなければなりません。ここに倫理綱領を定め、私たちの規範とします。

一、生命の尊厳

私たちは、知的障害のある人たちの一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にします。

二、個人の尊重

私たちは、知的障害のある人たちの、ひとりの人間としての個性、主体性、可能性を尊びます。

三、人権の擁護

私たちは、知的障害のある人たちに對する、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さず、人として権利を擁護します。

四、社会への参加

私たちは、知的障害のある人たちが年齢、障害の状態などにかかわらず、社会を構成する一員として市民生活を送れるよう支援します。

五、専門的な支援

私たちは、自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、知的障害のある人たちの一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生を送れるよう支援し続けます。

財 日本精神薄弱者愛護協会

行事予定

- 10月**
 - 7日 フライングディスク大会：(青葉の森)
 - 24日 手をつなぐスポーツのつどい：(天台)
 - 25日 学園祭 ⊕
 - 28日～29日 ゆうあいピックソフトボール選手権大会：(大谷津)
 - 9日、31日 日帰りニード別外出 ⊕
 - 11月**
 - 4日～6日 2泊3日ニード別外出 ⊕
 - 15日 佐倉市住民福祉大会
 - 12月**
 - 23日 千手会クリスマス会
 - 27日～1/11日 冬休み
 - 1月**
 - 15日、18日 餅つき大会 ⊕ ⊕
 - 21日 ゆうあいピック駅伝大会：(天台)
- ⊕：千手園 ⊕：木の宮学園

保護者会バザーのお礼

夏祭りのバザーが終わって一ヶ月余り。暑い時の行事なので気合を入れていますが、それにも増して、御協力下さるボランティア、広報など御覧になって御寄付下さる方、毎年出品して下さいる方、楽しみに買物に来て下さる方、そんな皆様に支えられて無事終了しました。収益は、昨年より僅かに少なく一九八、三四〇円でした。御好意のこもったこのお金は、利用者の加齢対策基金として大切に貯めています。本当に有難く感謝しております。

(さくら千手園保護者会)

わたしたちのよこひん

いちおし製品の紹介

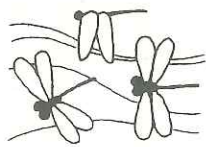
みなさんこんにちは!! お部屋のインテリアに最高の製品をご紹介します。

写真の製品は、私達、さくら千手園芸芸班が、大胆かつ丁寧に作り上げた一品です。あなたの大切に育てているお花を、より一層、奇麗に華麗に引き立ててお見せします。「欲しいな!!」と思った方は気軽に芸芸班にお立ち寄り下さい。実際に作っている過程もご覧に

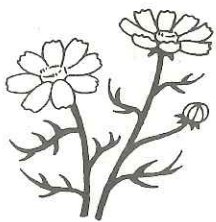


三日月花台 ¥2,000

なれます。芸芸班一同、首を長くして皆様をお待ちしています。写真の他にも色々な製品を用意していますのでお問い合わせ下さい。不尚、左記のお店でも製品の販売にご協力いただいています。



- 北林お茶店 (ユーカーが丘)
- リサイクルショップ回転木馬 (中志津)
- 志津ガーデン (上座)
- さくら植物園 (上座)



(島田)

お元気でーさくら千手園

岡田 麻純さん 6月30日付
福島県 宇津峰十字の里

田沢 美嶺子さん 7月31日付
松戸市 マーシイヒル

おカレンダー販売のお知らせ

絵画ボランティアの「寺内とし子と仲間達」の皆様のご協力により、さくら千手園、木の宮学園利用者の絵による'98卓上カレンダーができました。一部六〇〇円で販売しています。

編集後記

季節も初秋となり、皆様もスポーツや読書、食といった色々な秋を楽しまれていることと思います。私事で言えば「食の秋」かな?と言う感じですが、夏の暑さで、食べれなかった分まで取り戻そうと欲ばると胃腸の負担になります。その「あなた」気を付けてネ!!



(河野)